



にじいろ通信 No.59

発行：社会福祉法人健翔会 にじいろ
所在：埼玉県行田市忍 1-11-1
TEL：048-598-5252 FAX：048-501-6031
責任者：にじいろ管理者 齋藤真知子
MAIL：nijihiro@kenshokai.net

「にじいろ」は児童福祉法により、障害特性のある子どもたちに日中活動を提供する健翔会の第3号事業所です。

2022年、今年のにじいろは何ごとにもトライです!!

未就学児童に対する「児童発達支援」を始めました。利用児童募集中です!!

「今も昔も楽しいことは時間を越えます」

児童発達支援管理責任者 齋藤 真知子

新年を迎え謹んでご挨拶を申し上げます。さて、今年の干支は「壬寅（みずのえ・とら）」にあたります。「壬」は生まれる「寅」は伸ばす成長するなどの意味があり、この二つを組み合わせた壬寅は「新しく立ち上がる」「生まれたものが成長する」というとても縁起のいい年だそうです。寅年のパワーに便乗して、にじいろも子ども達と一緒に成長したいと思っています。

1/4には「あけましておめでとうございます。」と、元気な挨拶をする子どもたち。お年玉をもらったり、おせち料理を食べてお正月を味わった人も多いでしょう。しかし、最近は門松やしめ飾り、鏡餅などを用意するご家庭も減っているように感じます。



1/4 妻沼の聖天山に初詣に出かけました。今年も元気に過ごせますよに!!お願ひしてきました。



旗揚げゲームを行いました。先導する人の声掛けのリズムに合わせて「赤あげて、白あげない」うまく声に合わせてられたかな?前にたって、声をかけるのがうまいのは誰?



部屋中に張り巡らされた紐に触れずに、ミッションをクリアできるのか「スパイゲーム」に挑戦です。触れたら、鈴が鳴ってしまうので、そりそり...

時代の変化は大切ですが、文化を伝えるという点からはちょっと寂しい気もします。昔の遊びや習わしは子どもたちにとって、興味関心を広げるチャンスになると思うからです。なのでにじいろでは様々な季節行事、遊びを取り入れています。年賀状製作では紙すきをしてハガキ作りから行いました。ご自宅に手作り年賀状が届いたと思います。また、福笑いの現代バージョンを行いました。目隠しをしてホワイトボードに自分の顔を書いてみました。面白い顔になってみんなが大笑いしました。また、自分の好きな言葉を書いた書初めや和紙でだるまを作ることもしました。恒例の凧揚げは大好きなキャラクターが書かれた凧をあげて嬉しすぎて持っていた糸を離す子どももいました。これからはにじいろの子どもたちに季節行事や遊びを体験してもらいたいと思います。



凧つくりを行いました。トラ年だから寅の絵を描きました。



すごいでしょ!!僕の凧が1番高くあがったよーと嬉しそうに知らせてくれました。



凧がすごいいね。どこまで高く上がるのかな?二人の会話が聞こえてきそうです。

- ★2月の主な予定 3日：節分レク「にじいろに鬼がやってくる!!」 7日：製作活動「紙コップUFO」
- 11日レク「バレンタインデーおやつ作り」 19日：にじいろクラブ「スノーキャット&雪遊び」
- 23日：チョコの不思議実験 25日：レク「新聞紙で遊ぼう」

★にじいろで欲しいもの レゴブロック ぶら下がり健康器 ミニカー 絵本 パズル等

★ありがとうございました 吉野様、平井様、岡崎様、富樫様、手島様：お菓子 橋本様：お茶 上木原様：バザー品